



八幡幼稚園 あっふるつうしん

令和2年11月16日 =第9号= 近江八幡市立八幡幼稚園 田中 留美

運動会やバス遠足などの大きな行事を経験し、子ども達の園生活も“秋の充実期”を迎えました。少しずつ友だちとの繋がりができてきた3歳児、友だちとの遊びを楽しんでいる4歳児、自分たちで考えたり工夫して遊ぶ5歳児、それぞれの年齢に応じた活動を経験し、園生活を楽しんでいます。

☆3歳児の遊び



「おいしいケーキをつくろう！」



「ソフトクリームはどうですか？」

「言葉による伝え合い」自分の思っていることを友だちに伝えることで遊びも楽しくなります。「社会生活との関わり」経験したことを遊びの中で再現し夢中になっています。

☆4歳児の遊び

「豊かな感性と表現」経験したことを絵に描いたり、イメージした物を作って遊びに使ったりしています。表現が豊かになり、感性も高められます。



「ハロウィン🎃だよ」



「バスの絵を描こう！」

☆5歳児の遊び



「段ボールで家を作ろう！」



「リズム室でボール遊び」

「思考力の芽生え」「協同性」同じ遊びに興味を持った友だちとイメージを共有したり、友だちの考えと自分の考えの違いに気づきながら遊びを進めていきます。「健康な心と体」運動遊びも5歳児になると内容が増えていきます。

幼稚園教育要領の中に示されている“幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿”は、一つの活動の中に一つの姿ではなく、絡み合いながら育っていきます。また子ども達の姿はさまざまな欲求となって行動に現れます。大人から見て困った行動、問題行動に見えることでも実は子どもの欲求、思いの現れであり「子どもの行動にはすべて意味がある」といわれるゆえんです。私達は、子ども達のありのままの姿を見つめつつ、保護者の皆様と一緒に子ども達の歩みや育ちを見つめていきたいと思っています。